



太田川シジミの資源 回復にむけて(その2)

(その1)は平成27年3月1日(第44号)に掲載しています。

広島市におけるシジミ漁業は、海水が河川と交わる汽水域に生息するヤマトシジミを対象として、太田川河口の5河川(旧太田川、京橋川、元安川、天満川、猿猴川)で営まれています。

平成19年には『太田川しじみ』として、広島市の「ザ・広島ブランド～味わいの一品～」に認定され、知名度の向上や消費の拡大に取り組んできましたが、漁獲量は昭和43年の300トンから最近では年間数トンにまで激減しています。

シジミの種苗生産試験や人工 成育試験に取り組んでいます

本センターでは太田川シジミの資源回復を目指し、広島市内水面漁業協同組合と連携して、平成23年からシジミの種苗生産試験や成育試験に取り組み、昨年は、殻長0.8～2.9mmのシジミ人工種苗



成育試験中のシジミ人工種苗

186万個を生産しました。

また、効果的な放流サイズや放流時期、放流の手法などを検討するため、生産したシジミ人工種苗を用いて、旧太田川で成育試験を実施しました。

この成育試験では、クロダイなどからの食害や流出を防ぐため、本センターで生産したシジミ人工種苗を、ネット袋やネットで保護



成育試験場所(旧太田川)

した筒(塩ビ管)に入れ、昨年10月に旧太田川の河床に設置しました。

その後、定期的にシジミ人工種苗の生存率を調査した結果、ほぼ100%の人工種苗が生き残っており、順調に成育していました。

このことから、殻長約1～2mmの小さなサイズでも自然の環境下で生存することが確認されました。

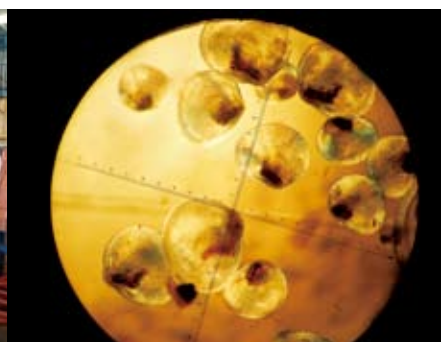
今年も同様な成育試験を行って放流効果を検証するなど、太田川のシジミ資源の回復を目指します。

☎ 普及指導課・栽培漁業課 (☎277-6609)

シジミの種苗生産試験の実施状況



シジミ浮遊幼生の確認作業



シジミの着底稚貝

シジミ人工種苗の成育試験 旧太田川で順調に成育しています

(1ページより続く)

河床に設置したシジミ人工種苗



ネットで保護した筒



食農コーディネーターの 研修を再開しました

2年後は「広島市食農コーディネーター」**として認定**

皆さんは食農コーディネーターをご存知ですか。

食農コーディネーターとは…
市民への「食」と「農」の理解を推進するため、農作物の栽培から食べることまで一貫した食農体験や産地交流会などの企画運営に携わる市民ボランティアです。



「農」の研修 シュンギクの栽培

修了生は公民館や市民農園などで活躍中

本センターでは、平成19年に1期生の研修を開始し、平成25年の7期生まで38名の修了生が「広島市食農コーディネーター」に認定され、公民館や市民農園などで活躍しています。

最近では、若い世代を中心とした食農の推進、健康長寿や食文化の継承に向けた食農の推進が課題



「食」の研修 豆腐作り



講義で知識を習得



認定後の活動風景

となっています。

今後、こうした課題に対応していくために食農コーディネーターを増やすことにし、今年4月に募集を再開して、新たに8期生6名の研修を始めました。

研修生は、これから年間10回の栽培実習や講義を受けて「食」を支える「農」への理解を深め、2年後には「広島市食農コーディネーター」として認定される予定です。

☎ 農林体験推進課 (☎845-4347)

毎年11月3日(祝)に開催

ひろしま「森の市」は、毎年、広島市森林公園の開園記念イベントにあわせ11月3日(祝)に開催しています。

今年は10回目の節目を迎え、木材利用や森林づくりへの理解を深めてもらうため、木製品や林産物などの展示・即売、スタンプラリーの実施や森林づくりに取組む団体の活動紹介などを行います。

ご家族でお楽しみください

各団体がストラップや間伐材を活用したベンチなどの木製品、シイタケの炭火焼の販売、木工クラフトづくりの体験などを行います。

スタンプラリーでは、クイズや丸太切り体験、落葉で名札づくりなどがあり、子どもから大人まで、多くの方が楽しめます。

皆さんもご家族でお出でになり、楽しい1日をお過ごしください。

☎ 農林体験推進課 (☎845-4348)

10回目を迎える ひろしま「森の市」



森の市の様子



木工クラフトづくり



丸太切り体験



木製品の販売

担い手育成の研修が始まりました



"ひろしま活力農業"経営者育成

今年も「ひろしま活力農業」「スローライフで夢づくり」「ふるさと帰農」「チャレンジ女性農業者」の4コースに分かれ、27人の皆さんがセンターのほ場で汗を流しています。

"ひろしま活力農業"経営者育成

第19期生3名がコマツナやホウレンソウなど、葉物野菜の生産・出荷方法を学びます。



「スローライフで夢づくり」新規就農者育成

「スローライフで夢づくり」新規就農者育成

セカンドライフとして新たに農業を始めようとする第12期生7名が、週3回、野菜や花の栽培実習や農業の基礎などを学びます。

ふるさと帰農支援

市内に農地を持つ第11期生12名が、週2回、野菜や花の基礎的な栽培実習と講義を受けます。

"チャレンジ"女性農業者育成

第7期生5名の農家女性が、野菜や花の基礎的な栽培実習と講義を受けます。

☎ 農業振興課 (☎842-4421)



ふるさと帰農支援



"チャレンジ"女性農業者育成

営農支援講習会を開催しています

本センターでは毎月第4火曜日に、「スローライフで夢づくり」新規就農者育成、ふるさと帰農支援、“チャレンジ”女性農業者育成などの各研修修了者を対象に、営農の知識や栽培技術のレベルアップを図るため、営農支援講習会を開催しています。

☎ 農業振興課 (☎842-4421)



講習会の様子

学校やグループの活動に

ご利用ください

森林用具の無料貸出



里山の手入れや、森林でのボランティア活動をする団体に、作業に必要な用具や安全具を貸し出しています。

学校や企業、地域団体などの皆さんに幅広くご利用いただいています。

■貸出用具 草刈鎌、下刈鎌(長柄)、間伐鋸、枝打鋸、竹挽鋸、鉋、鋏(長柄、短柄)、砥石、ロープ、ベルト(道具装着用)、ヘルメット
☎ 農林体験推進課 (☎845-4348)

募集! 広島かき子ども体験隊 こうしてカキができるんだ



■対象 小学校3～6年生と保護者(二人1組)

■内容 カキ養殖の学習、収穫、カキ打ちなど。9月から3月まで計3回の講座と実習体験。

■定員 15組(抽選)

■参加費 1組5500円

■申込 往復はがきに①住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④学年、⑤保護者氏名を記入して、8月24日(水)までに下記へ。必着。
〒733-0833 広島市西区商工センター八丁目5-1 広島市水産振興センター 普及指導課
☎ 同課 (☎277-6609)

花みどり公園

花と緑の講習会



しめ縄作り



シャクナゲの接ぎ木

花や庭木・果樹などを題材とする、初めての人でも気軽に参加できる講習会です。

■時間 午後1時～3時
■定員 表のとおり(申込多数の場合は抽選)
■申込 往復はがきに①住所、②氏名、③電話番号、④講座名を記入して、各講習会の締切日(必着)までに下記へ。
〒731-3362 広島市安佐北区安佐町久地2411-1 花みどり公園
☎ 同園 (☎837-1247)

開催日	講座名	定員	材料費等	申込締切
9/11(日)	秋の庭木管理	25人	無料	8/31(水)
9/25(日)	秋のガーデニング	25人	1500円	
11/6(日)	冬の庭木管理	25人	無料	10/26(水)
11/13(日)	シャクナゲの種蒔きと植栽	25人		10/31(月)
11/17(木)	果樹の剪定①(平日版)	25人		
11/20(日)	果樹の剪定②	25人		
12/4(日)	シャクナゲの植え替え	25人		
12/18(日)	しめ縄作り	15人	1000円	12/3(土)
12/21(水)	しめ縄作り(平日版)	15人		
3/5(日)	シャクナゲの接ぎ木	25人	500円	2/24(金)

※開催日は変更になる場合があります。

水産振興センター

海辺の教室

小学校3～6年生と保護者

魚と漁業のことを楽しく知り、体験できる教室です。無料。

■時間 午後1時～3時

■定員 各15組(抽選)

■申込 往復はがきに①

住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④学年、⑤保護者氏名、⑥教室名を記入して、各教室の締切日までに下記へ。必着。
〒733-0833 広島市西区商工センター八丁目5-1 広島市水産振興センター 普及指導課
☎ 同課 (☎277-6609)



プランクトン



魚の飼い方



海の植物

開催日	教室名(内容)	申込締切
8/21(日)	育てる漁業オニオコゼ	8/8(月)
9/18(日)	プランクトン	9/7(水)
10/16(日)	魚の飼い方	10/7(金)
12/18(日)	カキ養殖	12/7(水)
1/15(日)	かまぼこ作り	1/6(金)
2/19(日)	海の植物	2/7(火)
3/19(日)	魚のおろし方	3/7(火)